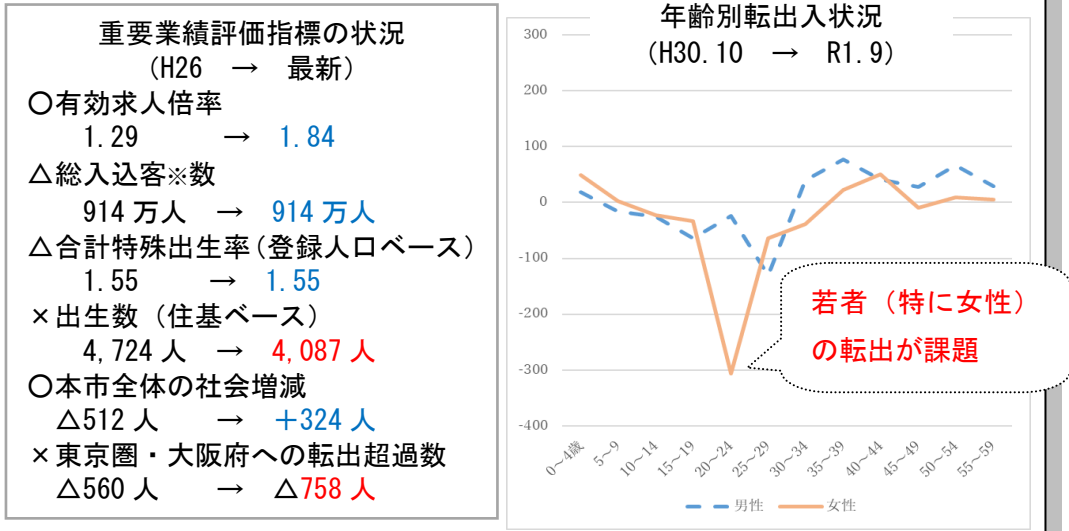


ひめじ創生に向けた事業展開の考え方

- これまでの振り返り（平成 27 年度～平成 31 年度）
 - ・ 1～2 年目は社会増に向けた対策（地域経済の活性化が好循環のスタート）
 - ・ 3 年目は自然増に向けた対策（子育て・女性活躍に重点）
 - ・ 4～5 年目は若者の定着に向けた対策（若者に重点）
- 雇用・社会増減は改善傾向にあるが、東京を中心とする **大都市圏への転出超過に歯止めが掛かっていない**

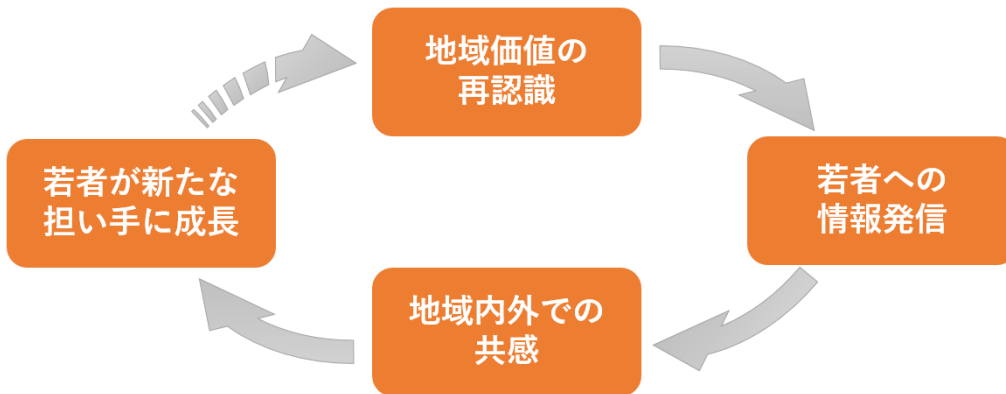


- 課題
 - ・ **若者(特に女性)に地域の魅力が十分伝わっていない**

○方針

質の高い暮らしができる播磨の魅力を若者に発信

多様な担い手が播磨の地域資源を磨き、価値を再認識し、情報を発信する
これに共感した受け手が新たな担い手となり、さらに価値を生み出していく



ひめじ創生戦略[人口ビジョン]と[アクションプラン 2020 年度改定版]の全体像

人口ビジョン

中長期展望（2060 年を視野）

定住人口約 47 万人を維持

（合計特殊出生率 2.20 東京圏・大阪府への転出超過数 0 人/年）

基本目標

ひめじ創生戦略の目標（2021 年を視野）

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| 1. 地域経済を活性化し、 安定した雇用 を創生 | } 〔しごと〕
〔ひと〕
〔まち〕 |
| 2. 学び、働き、暮らし 、交流する新しいひとの流れを創生 | |
| 3. 生涯を通じて いきいきと活躍 できる社会を創生 | |
| 4. 出産、子育て にやさしい社会を創生 | |
| 5. 播磨の中枢都市として 魅力ある都市・圏域 を創生 | |

主な施策・事業

つたえる

★「地域価値」の再認識と発信

- ・播磨圏域情報発信事業
- ・わかものネットワークの構築
- ・地域夢プラン事業の推進

しごと

★「稼ぐ力」が向上するしごとづくり

- ・創業者への支援
- ・海外展開への支援
- ・スマート農業の推進
- ・ハープの里山プロジェクト
- ・林田チャレンジ農園の運営
- ・播磨産の農林水産物の 6 次産業化等の支援

ひと

★「地域価値」を高める担い手づくり

- ・奨学金返還支援制度
- ・UJI ターン就職の促進
- ・カリキュラム・マネジメント※の推進
- ・地域再生協働員（県版地域おこし協力隊）の配置
- ・地域おこし協力隊の活用
- ・介護職員 UJI ターン支援事業

まち

★社会情勢の変化に対応し「地域価値」を生み出すまちづくり

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| ・姫路コンベンションビューローの機能強化及び DMO 化に向けた取組み | ・SDGs 等に係る播磨圏域企業動向調査 |
| ・まちなか遊休不動産※等の活用促進 | ・AI 等の最先端技術を活用した市民サービス効率化の推進 |
| ・新たな社会課題解決のプロジェクトの推進 | ・マイナンバー制度を活用した窓口サービスの向上 |

つながる

★産官学金労言・連携市町との連携による取組みの加速化

- ・播磨圏域連携中枢都市圏※ビジョンの推進
- ・民間企業との連携協定を活用した具体的事業の推進